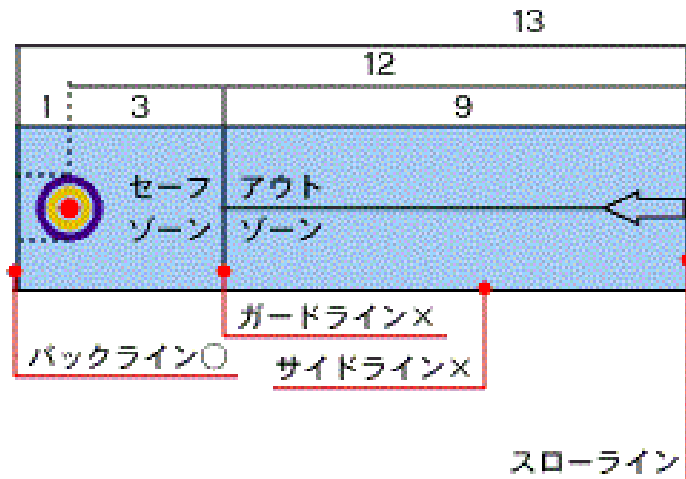


## 【カローリング】 説明用

1. ルール	ルールは、公式のカローリングルールを元に阿知須オリンピック用に変更したローカルルールにて運用しています。
2. チーム編成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 チーム 3 名で構成します。試合前までに投げる順番を決めておいてください。</li> <li>・ 3 名以上の選手がいるチームの選手の交代は自由ですが、試合中の交代はできません。</li> </ul>
3. コート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コートの広さは 3 m × 1 3 m とします。</li> <li>・ 投球ラインから 9 m の位置のラインは、ガードラインです。</li> </ul>
4. 審判	審判、得点（各 1 名）は相互審判とします。
5. 競技方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 予選リーグ戦、決勝トーナメント戦で行います。</li> <li>② 1 イニング各々 1 投で行い、1 試合 4 イニングとします。</li> <li>③ 先攻後攻はジャンケンで決め、以降は、前イニングの勝利チームが次イニングの先攻になります。</li> <li>④ オレンジ→青→緑→黄→黒→赤の順番で、相手チームと交互に投球します。</li> <li>⑤ 6 つのジェットローラをすべて投球し終えた時に、ポイントゾーン上にあるジェットローラのうち、最もポイントゾーンの中心に近い方のチームが勝ちとなります。</li> <li>⑥ 勝ったチームは相手チームより優位のローラすべての合計が得点となります。負けチームのジェットローラがポイントゾーン上に存在していても、得点はすべて 0 点となります。</li> <li>⑦ 得点は、ポイントゾーンの中心から赤色 3 点、黄色 2 点、青色 1 点とします。ジェットローラを真上から見て、一部でもポイントゾーンにかかっているならば、その色の得点となります。</li> <li>⑧ 両チームのジェットローラがポイントゾーン内に存在しない場合は、両チーム得点は 0 点となり、次のイニングに移行します。先攻は前イニングと同じです。</li> <li>⑨ ガードラインを完全に越えていない場合や、サイドラインに接触した場合はアウトとなり、そのジェットローラは除去されます。</li> <li>⑩ 床面に片膝または両膝をついた姿勢で投球してください。</li> <li>⑪ 立ったり走りながらの投球及び中腰姿勢の投球は、すべてアウトとします。</li> <li>⑫ 足が投球ラインを越えるとアウト、オンラインはセーフです。</li> <li>⑬ 投球する前に手が投球ラインを越えてもよいが、床面に手がついた場合はアウトとします。</li> <li>⑭ 投球した後に手がラインを越え、床面に手がついてもセーフとします。</li> <li>⑮ 未投球者がポイントゾーンに近づくことはできません。</li> </ol>

## コート図

### ●フロアコートの寸法（単位m）



- 得点圏の分布
- 赤色……3点  
(中心の直径30cm)
  - 黄色……2点  
(中心の直径60cm)
  - 青色……1点  
(中心の直径90cm)

## 取り決め事項

- ・予選リーグ戦での順位決定方法は、①勝敗そして、勝ち負け同数となった場合は、②得失点差による。さらに得失点も同数の場合は直接対決の結果により順位を決定する。
- ・全種目3位決定戦は行わないものとする。
- ・各種目競技中、疑義が生じた場合は各会場本部の競技種目責任者が決定する。
- ・地区在住でない者（混成チームを除く）、または二種目以上の出場といった不正が判明した場合は、そのチームの負けとする。
- ・雨天中止となった種目に登録していた場合は、他の種目に出場可能です。
- ・この大会は、地域の方同士の親睦を主目的としています。今回初めて出場されたり、経験が少ない方も多くおられますので、競技の基本的なルールはベースとしてありますが、初心者の方に合わせた競技進行になりますことをご理解ください。
- ・今回も審判は相互審判でお願いしています。前記と同様に初心者の方が審判をされる場合がありますので、ジャッジに対して強く抗議されることのないようお願いいたします。